

多摩テクノプラザ開設5周年記念 技術交流会2015、記念式典開催！

多摩地域の中小企業技術支援の拠点として多摩テクノプラザが開設したのは平成22年2月22日で、今年で5年目を迎えます。これを記念した技術交流会2015と記念式典を平成27年2月6日、パレスホテル立川で開催しました。約180名の皆さまにご参加いただき、大盛会となりました。

技術交流会2015は、近藤 幹也多摩テクノプラザ所長の「多摩テクノプラザの5年とこれから」で始まりました。この5年間でご利用者数が大幅に増加していること、EMCサイトの10m法電波暗室が平成25年に公設試験研究機関としてはじめてISO/IEC17025試験所認定をされたこと、イベント等を通じて地域の皆さまとの連携が進んでいることなどを紹介し、これからも技術支援に邁進することを誓いました。

「開発を加速する多摩テクノプラザ」のコーナーでは、繊維・化学グループが、参加者に記念品としてお渡しした「1秒タオル」の開発にも使われたタオルの性能評価事例、やわらかさと高いプリーツ製で高付加価値を実現した絹織物のプリーツ加工、シアン化合物を使わない安全性の高い経済的な金めっきの開発の3つの成果事例をご紹介しました。電子・機械グループからは10m法電波暗室を利用したCEマーキング取得の支援事例、都産技研の6部署が協力してLED照明の省エネシステムを1年間で製品化した事例、製作コストを削減した軽量なCFRP製環状ばねの開発について発表しました。会場内には、発表事例のほか、最近の多摩テクノプラザの研究成果をパネル展示しました。

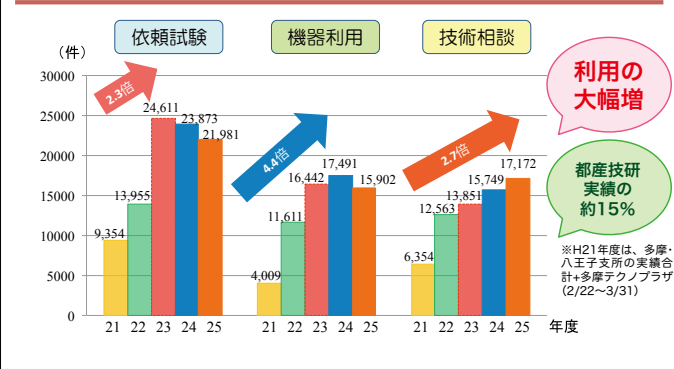
特別講演では、清水 幸夫氏((独)宇宙航空研究開発機構(JAXA))が、初代はやぶさが立て続けに起きたトラブルをどう乗り越えたかや『はやぶさ2』の進行状況などを豊富な資料とともに話されました。宇宙開発におけるリスクマネジメントのパートでは、経営やプロジェクトの参考にと皆さま熱心に聞き入られていました。

技術交流会2015に続く開設5周年の記念式典では、都産技研理事長やご来賓の挨拶、5周年記念ビデオの上映などを行いました。技術交流会2015の熱気をそのままに、参加者と職員の懇談・交流が深まったひと時でした。

多摩テクノプラザは、これからも新分野への挑戦など、地域の中小企業の皆さまとともに邁進します。ご利用、ご相談、お待ちしております！

多摩テクノプラザ主要事業実績推移

開所(H21)から現在(H25)



多くの来場者でにぎわう会場



研究成果を紹介するパネル展示



JAXA清水 幸夫氏による特別講演



片岡理事長による記念式典挨拶